

あいさつ

校長 新井 英 和

本校は、昭和22年に開校し、今年が72年目となります。これまでの伝統を引き継ぎ、校歌に歌われるように、「知性を磨き」「愛情深く」「からだを鍛える」いわゆる、「知・徳・体」のバランスのとれた生徒の育成に努めます。

「熊谷の子どもたちは、これができる！『4つの実践』と『3減運動』」を土台として、学校教育目標「自ら考え、他に貢献できる生徒の育成」の具現化に努めてまいります。ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

経営方針

(1)学校運営協議会を活用し、地域総掛かりで生徒一人一人の個性や能力が発揮できる学校づくりに努める。(コミュニティ・スクールへの移行)

(2)教育環境を充実させ、奈良中のモットーを推進する中で、自ら考え、正しく判断し、豊かな心情をもった「かしこい」生徒の育成を目指す。

【こんな生徒に】 【奈良中のモットー】 【具体的実践】

- ㊦ **考え、判断し行動する生徒** ←「時・場・礼」…時を守り、場を清め、礼を正す
- ㊧ **失敗を恐れず、挑戦する生徒** ←「意気高し」…“やらんかな！”の気概
- ㊨ **困難にくじけない生徒** ←「負けじ魂」…負けない、くじけない、へこたれない
- ㊩ **命を大切にす生徒** ←「深き愛情」…生命あるものを大切にす心

(3)「生徒にとっての最大の教育環境は、教師自身である」と自覚し、授業力を高め、誰もがわかる授業を実践し、知・徳・体のバランスの取れた学力向上に取り組む。

(4)「少年よ世界を小とせよ」の指針を受け止め、将来、郷土熊谷、日本、ひいては世界に貢献できる生徒の育成を目指す。

学校沿革の概要

- 昭和 22年 4月 奈良小学校に併設して開校、初代高橋 昇校長着任
- 昭和 24年 1月 新校舎に移転
- 昭和 30年 4月 第2代 飯島躬友校長着任
- 昭和 36年 4月 第3代 原口彦次郎校長着任
- 昭和 39年 1月 校旗制定
- 昭和 40年 2月 校歌制定
- 昭和 40年 4月 第4代 渡辺房次校長着任
- 昭和 41年 4月 学校給食開始
- 昭和 42年 11月 創立20周年記念式典
- 昭和 42年 11月 奈良中同窓会結成
- 昭和 43年 4月 第5代 小林忠勝校長着任
- 昭和 44年 2月 体育館完成
- 昭和 46年 4月 第6代 滝口 克校長着任
- 昭和 47年 7月 プール完成
- 昭和 50年 4月 第7代 浅井開夫校長着任
- 昭和 56年 1月 新校舎完成
- 昭和 56年 4月 第8代 大野春次校長着任
- 昭和 58年 4月 第9代 掛川健二校長着任
- 昭和 63年 4月 第10代 清水信二校長着任
- 平成 元年 2月 特別教室棟完成
- 平成 3年 4月 第11代 野中 喬校長着任
- 平成 3年 4月 校門、コンピュータ室完成
- 平成 5年 4月 第12代 新島養平校長着任
- 平成 7年 4月 第13代 田島初男校長着任
- 平成 9年 4月 第14代 石田 茂校長着任
- 平成 9年 7月 創立50周年記念式典
- 平成 12年 4月 第15代 早津 孝校長着任
- 平成 17年 4月 第16代 鴨田克之校長着任
- 平成 19年 4月 第17代 能登新一校長着任
- 平成 20年 3月 新体育館完成
- 平成 21年 3月 新テニスコート完成(2面)
- 平成 22年 4月 第18代 松本文利校長着任
- 平成 24年 4月 第19代 加藤 彰校長着任
- 平成 28年 4月 第20代 新井英和校長着任
- 平成 28年 11月 創立70周年記念式典



奈良中学校のマスコット「ならっきー」



<学校教育目標> 自ら考え、他に貢献できる生徒の育成

○自ら学ぶ生徒

○基礎基本の定着と学力の向上

- ・学習規律が整った授業を実践し、学力の定着を図ります。
- ・「ほめて、育てる」ことを意識し、「わかった!できた!」と、生徒が達成感を味わえる授業を実施します。
- ・くまがやラグビー・オリパラプロジェクト、くまなびスクールを通して、汎用的能力を育成します
- ・ラウンドシステムの考え方を全教科で実施します。(授業がわかる生徒90%)

○学ぶ時間の確保と家庭学習の充実

- ・補充学習、寺子屋等、授業以外での学習の機会を確保し、進んで学ぶ生徒を育成します。(家勉実施90%)

○読書活動の推進

- ・蔵書を充実させるとともに、無言読書を徹底します。

○心を耕す生徒

○規律ある態度の育成

- ・チャイム席を徹底し、時間を守る生徒を育成します。(時間が守れる生徒95%)

○道徳教育の充実

- ・道徳「ならモデル」を工夫・改善し、道徳の「見える化」を実現します。

○生徒指導・教育相談の充実、インクルーシブ教育、特別支援教育の推進

- ・エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを活用し、人間関係能力を高めます。
- ・特別支援学級の授業の充実を図ります。
- ・いじめや差別を許さず、教師相互の連携を深め、組織的に対応します。(いじめ解消100%)

○体を鍛える生徒

○体力の向上

- ・運動量を確保した授業を行います。
- ・新体力テストの総合評価(達成率95%)

○健康・安全・食育の充実

- ・自他の生命を尊重し、防災に対する正しい知識をもち、安全に判断、行動できる生徒を育てます。
- ・HQCシートにより、生活習慣の実態を知り、個別の支援を行います。

○係、当番活動、委員会活動等の充実

- ・集団の一員としての役割意識を自覚し、自主的・実践的に活動する生徒を育てます。

目指す学校像 【時を守り、場を清め、礼を正し、誰もが誇りに思える学校】

○学校、保護者、地域が一体となり、地域総掛かりで教育を実現する学校。

○「わかった!できた!」と、生徒が学ぶ喜びを実感できる授業を実践し、知・徳・体のバランスのとれた学力を身に付けさせる学校。

目指す生徒像 【何があっても、「負けじ魂」を忘れず、「意気高し!」の気概をもった生徒】～「かしこい」生徒～

○「時・場・礼」を実践し、基本的生活習慣が身に付いた生徒。

○どんな状況になっても、「負けじ魂」を忘れない、たくましい生徒。

○「私がやります!」と何事にも意欲的に取り組む「意気高し」の気概をもった生徒。

○人の痛みがわかり、同苦できる、愛情深き生徒。

◆学校研究課題

【主体的・対話的で深い学びを保障する授業の具現化】

「熊谷の子どもたちは、これができます!」
『4つの実践』と『3減運動』の確実な実践



《教育課程》

授業時数

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	外国語	道徳	特別活動	総合	合計
1年	140	105	140	105	45	45	105	70	140	35	35	50	1015
2年	140	105	105	140	35	35	105	70	140	35	35	70	1015
3年	105	140	140	140	35	35	105	35	140	35	35	70	1015
55の木	国語	数学	音楽	美術	体育	技家	生活	作業	自立	特活	英語		1015
A	140	105	70	70	140	70	105	70	175	35	35		
55の木	国語	数学	音楽	美術	体育	技家	生活	作業	自立	特活	英語		1015
B	105	105	70	35	175	70	175	175	35	35	35		

《日課表》

登校	8:00 ~ 8:20
朝読書	8:20 ~ 8:35
朝の会	8:35 ~ 8:45
第1時	8:50 ~ 9:40
第2時	9:50 ~ 10:40
第3時	10:50 ~ 11:40
第4時	11:50 ~ 12:40
給食	12:40 ~ 13:20
昼休み	13:20 ~ 13:40
第5時	13:45 ~ 14:35
第6時	14:45 ~ 15:35
清掃	15:35 ~ 15:55
帰りの会	15:55 ~ 16:05

時間割は、月は5時間、火～金は6時間、週29時間です。

《主な行事》

期	月	行 事
前	4月	始業式、入学式、対面式、発育測定、離任式、開校記念日、仮入部、歯科健診、PTA総会、授業参観、交通安全教室
	5月	内科検診、耳鼻科検診、家庭訪問、前期人権週間、通信陸上、修学旅行説明会 3年修学旅行、眼科検診、部活動保護者会、防災訓練
	6月	校内硬筆展、中間テスト、生徒総会、おしゅ予防週間、学総大会市予選、学校運営協議会、林間学校説明会
	7月	資源回収、2年林間学校、進路説明会(3年)、授業参観および懇談会、夏季休業、教育相談、PTA奉仕作業、1年宿泊体験学習、学校保健委員会
期	8月	夏季休業(8/28日まで)、防災訓練
	9月	新人市予選、教育実習、前期期末テスト、校内作品展、体育祭、新人陸上
	10月	秋季休業、駅伝市予選、(奈良連合運動会・奈良フェスタ)
	11月	彩の国教育週間(フリー参観)、合唱祭、薬物乱用防止週間、教育相談、資源回収、生徒会選挙、3年中間テスト、1・2年中間テスト
後	12月	後期人権週間、防災訓練、冬季休業
	1月	冬季休業、書きぞめ展、高校入試(私立)、給食週間、学校保健委員会、資源回収、新入生説明会
	2月	高校入試(私立)、授業参観および懇談会、1年職場体験学習、期末テスト、学校運営協議会
3月	高校入試(公立)、3年生を送る会、卒業式、球技大会、修了式	